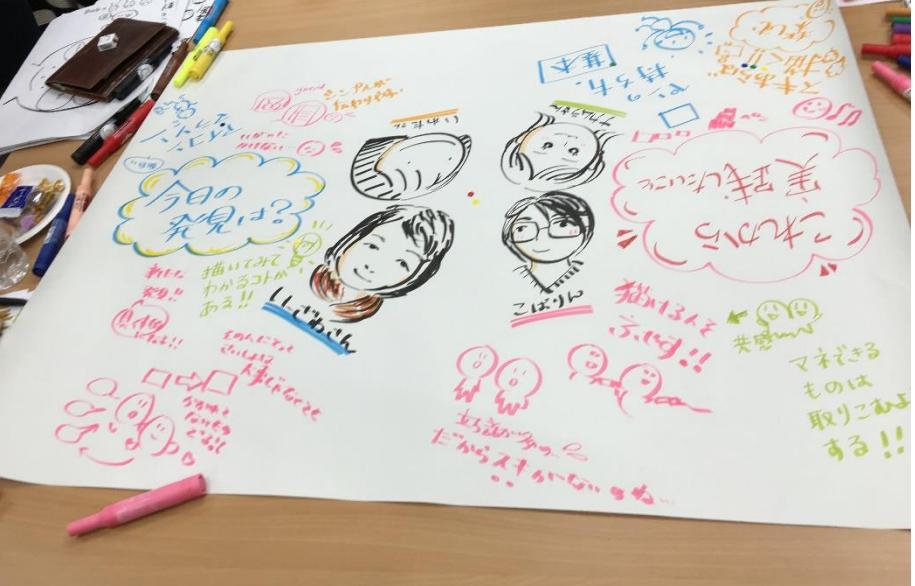


[実践者向け] グラレコを活用しよう！ワークショップ



グラフィックレコーディング 活用編ワークショップ

どんなワークショップ？

グラフィックレコーディングに必要な「聴きとる筋肉」「表現する筋肉」「構造化する筋肉」。3つの筋肉トレーニングを元に、より具体的なシチュエーションにおいて、グラフィックレコーディングを活かしていくことを目的としたワークショップです。
仕事の中でアウトプットのイメージ・情報の認識をすり合わせられていない「コミュニケーション・ギャップ」になやんでいる方や、アイデア発想をもっと広げたいという方に特におすすめです。

活用編ワークショップのプログラム

イメージや情報を見える化しよう！グラフィックレコーディング・ワークショップ(4～5時間)

アウトプットのイメージ・情報の認識をすり合わせられていないことで起こる、仕事での「コミュニケーション・ギャップ」。この「コミュニケーション・ギャップ」の解決に役立てるためのグラフィックレコーディングを学びます。
「クライアントやプロジェクトのメンバーと、イメージや情報を即座に共有したい」
「クライアントとの打ち合わせの時、みんなが自分のイメージを持ってすりあわせるのが難しい。」
「イメージやアイデアをきいて、いざ作ってみたら「思ったイメージと違う」と言われて困った」
など、デザインやものづくりの現場でお悩みの方におすすめ。
基本的なペンの持ち方から、伝わる絵の描き方、イメージを描きだすのステップを学ぶことで、絵をかくことが苦手な方でもイメージを描きながらすりあわせていくプロセスを体感することができます。
また、最後の演習では総仕上げとして、実際に参加者同士で対話しながらイメージをすりあわせていくワークを行います。
「描けばかくほど、イメージを伝えあうことができ楽しい！」伝えあうことが楽しくなるワークショップです。

プログラム例

- ・自己紹介とウォーミングアップ
- ・イメージや情報をすりあわせるためにはどうすればいい？
- ・グラフィックレコーディングってどうやるの？の解説
- ・美しく描くための基本
- ・「表現する筋肉」トレーニング
- ・3つの筋肉を使った「イメージ・情報ビジュアル化」トレーニング
- ・グラフィックレコーディング演習(対話でのグラフィックレコーディング)
- ・リフレクション



議論を見える化しよう！グラフィックレコーディング・ワークショップ(3時間)

会議や議論の場で特に多いお悩みが「参加者が議論をおいきれなくなる」。さんざん長い会議をした後に「実は途中から会議についていけなくなった」「この会議って一体何が決まったんだっけ？」となって困っている方向けのワークショップです。
「構造化する筋肉」トレーニングを中心に、議論の構造化をグラフィカルに行うグラフィックレコーダー、参加者の方と一緒に、『議論を構造化して、可視化するコツ』を考えていきます。

プログラム例

- ・自己紹介とウォーミングアップ
- ・議論を構造化して、ビジュアル化するにはどうすればいい？
- ・グラフィックレコーディングってどうやるの？の解説
- ・美しく描くための基本
- ・「構造化する+聴きとる」筋肉トレーニング
- ・「構造化する+表現する」筋肉トレーニング
- ・グラフィックレコーディング演習(対話でのグラフィックレコーディング)
- ・リフレクション



実際のワークショップの様子をみてみよう！

イメージや情報を見える化するコツをたくさん学べる！

「グラレコを活用しよう！ワークショップ」では、イメージや情報を見える化するためのコツについて、手を動かしながら学びます。

「イメージや情報をすりあわせるために、どんなステップで描いていくの？」「相手とどんな風にコミュニケーションをとるといいの？」会議やカンファレンス等様々な現場で活躍しているグラフィックレコーダーの知見もどんどん共有！

楽しみながら、絵を効果的に使っていく方法を実感できますよ。



会議や対話の場で、素早く伝わりやすい絵を描くためのトレーニングを重点的に！



段階をふんで、描きながらコミュニケーションをとりイメージや情報をすりあわせるプロセスを学べます。



絵が得意でなくても、相手のイメージを見える化できた！参加者のみなさんが一番盛り上がる瞬間です。

「対話や会議を活性化したい！」日常で活かす方法を体感。

「グラフィックレコーディングって楽しいけど、実際の仕事でどう使うの？」「対話や会議を活性化したいけど、どうとりわいていいかわからない・・・」そんな声をよくききます。毎日の対話の場、日常の会議の場でこそグラフィックレコーディングの持つ力を活かすことができる。私たちグラフィックレコーディング勉強会は考えています。

ワークショップではグラフィックレコーダーが対話の場や会議の現場で活用した最新事例やそのプロセスをご紹介。また、グループワークで日常で活用するための方法を体験することで、参加者のみなさんが日常でよりグラフィックレコーディングの持つ「見える化」の力を使えるようになることを目指します。



難しそうな『描く』『聴く』というマルチタスク。コツを学んでワークショップで試すことで、日常でも活用できそうと実感！



対話や会議の現場で活躍するグラフィックレコーダーとも一緒に描いたり、質問したり。



目的に応じたコミュニケーションを生みやすい絵の構造を描きながら学びます。絵からコミュニケーションがどんどん生まれて盛り上がります。

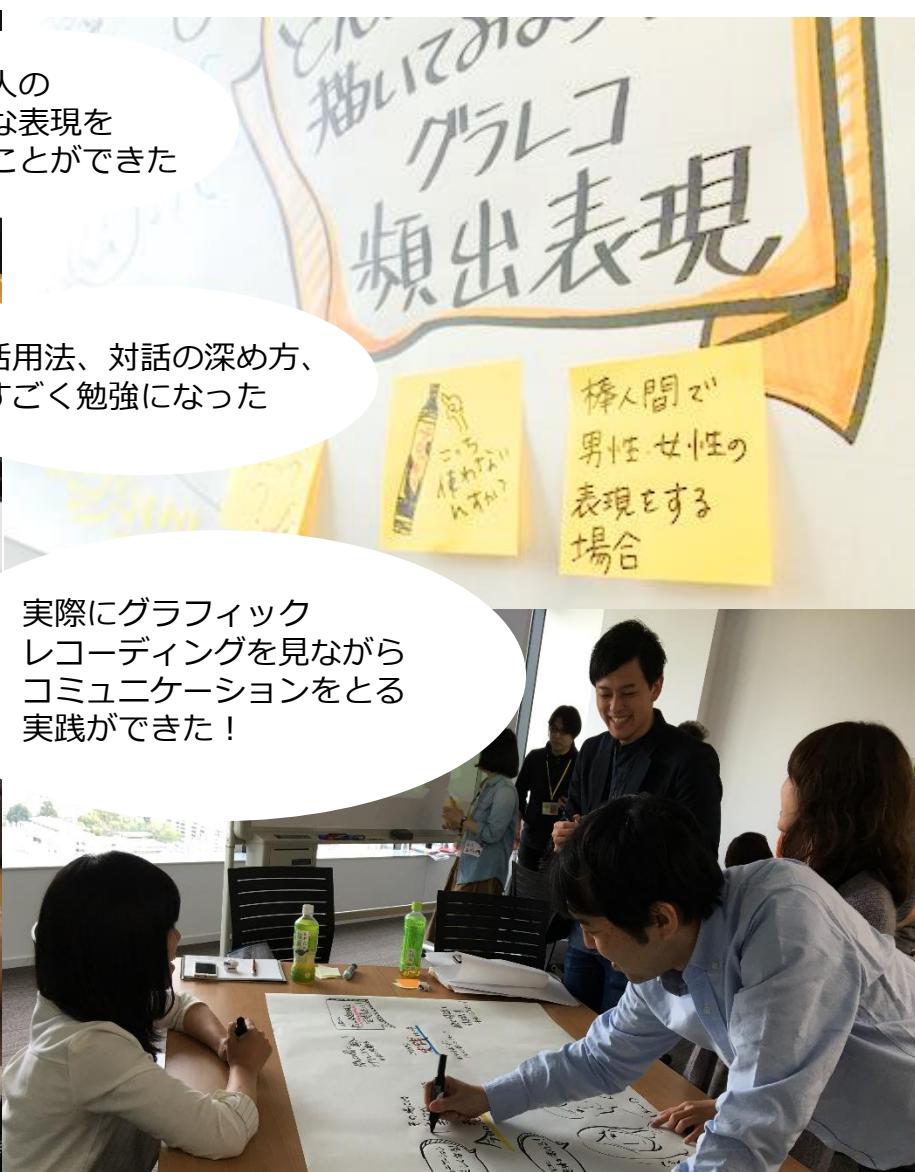


他の人の
多様な表現を
みることができた

活用法、対話の深め方、
すごく勉強になった

コミュニケーション
ツールとしての
使い方を体験できた

マラソン形式で
絵を描いていくのが
とてもいい訓練。



実際にグラフィック
レコーディングを見ながら
コミュニケーションをとる
実践ができた！

参加者の感想



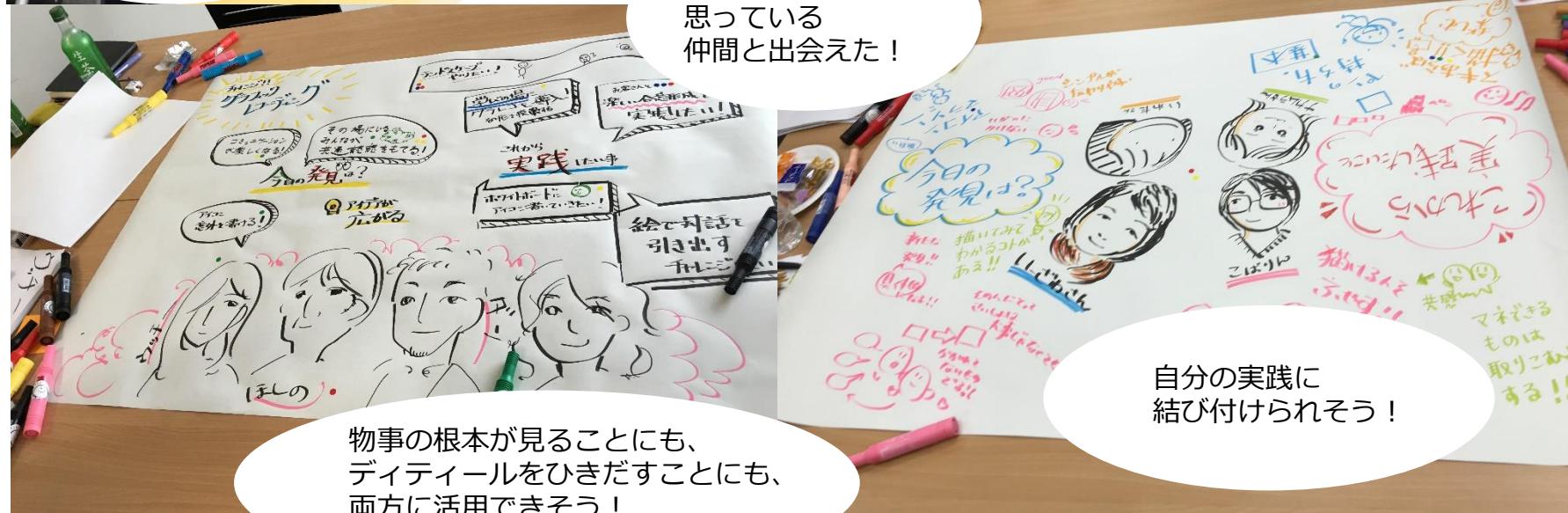
絵をかくことで
考えが合わせやすいと
実感した！

描きながら聞けるのが
自分にもできそう！

「実践したい」と
思っている
仲間と出会えた！



共同作業が
楽しい！



物事の根本が見ることにも、
ディテールをひきだすことにも、
両方に活用できそう！

自分の実践に
結び付けられそう！

マネできる
ものは
取りこま
る！！